

校長室からひがしなら通心

(H29年度) 茨木市立東奈良小学校 川上 隆 No. 26

平成29年9月19日(火)発行

本当にカッコイイ姿を！

毎日、運動会の練習にがんばっているみなさん。昨日までの3連休は、体を休めるいい休日となりましたか。また今日から運動会に向けて、ケガをしないように、全力でがんばりましょう。

ところで、運動会はみなさんにとって、どんな行事ですか。走るのが得意な人にとっては、自分の力を発揮できるとても良いチャンスです。でも、走るのが苦手な人にとっては、つらくてイヤな行事かもしれません。カッコワルイと勝手に思い込んでいる姿を、みんなに見られるのですから。

でも、本当にカッコワルイ姿とはどんな姿なのでしょう。本当にカッコワルイ姿とは、「イヤだな。やりたくないな」という後ろ向きな姿や、全力を出さずにいい加減に競技する姿です。そして、走るのが苦手な人が懸命に走っている姿を笑ったり、下に見たりするのも、カッコワルイ姿です。

陸上競技の得意な人が、良い結果を出すのってカッコイイですね。しかし、苦手な人が、それでも真剣に、一生懸命競技している姿もカッコイイです。そして、そんな友だちに温かい声援を送ったり、「君は一生懸命走ったじゃないか。それでいいんだよ」と言えたりする姿もカッコイイのです。みんなで、たくさんのカッコイイ姿に出会える運動会にしましょう。

すばらしい運動会にしよう！

紅白に分かれ、気持ちを一つにして、優勝目指して全力を出してがんばる行事が運動会です。その行事を前に「五つの誓い」を紹介します。

この「五つの誓い」は、神奈川県で中学校の教員をされていた腰塚 勇人(こしづか はやと)先生が作られました。先生は、スキーの事故で首の骨を折りましたが、手も足も動きません。行く末に絶望し、自殺も考えました。

そのときに、家族、友人、看護師さんの力強い励ましがあがり、そのおかげで、生きる希望を持たれ、つらいリハビリに耐え、ついに歩けるようになるまで回復されました。この誓いは、その中で生まれたものです。

運動会にも、この誓いを是非、いかして欲しいと思います。

< 五つの誓い >

「口」は、人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう

全力でがんばる仲間を応援し、健闘をたたえ合いましょう。

「耳」は、人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう

チームをまとめていくため、意見を出し合い、話し合う機会がたくさん出てくると思います。「聴く」という字のごとく、最後まで「十」の「目」と「心」で聴きましょう。

「目」は、人のよいところを見るために使おう

どんな人にも、長所も短所もあります。長所を見ましょう。

「手足」は、人を助けるために使おう

自分の力の出せるところは、チームのため、仲間のために力を出しましょう。

「心」は、人の痛みがわかるために使おう

精一杯努力しても、結果が出せずに報われないこともある。そんな仲間の心に寄り添う優しさを持ちましょう。

この「五つの誓い」を大切にしたい運動会を想像してみてください。きっと、みんな泥だらけになり、チームのために一丸となってがんばり、声をからして応援し、笑顔があふれる運動会です。そんなすばらしい運動会を期待しています。



- | | | | |
|---|----------------|---|---------------|
| ひ | とつにみんなでまとまろう！ | あ | いさつができる子 |
| が | くりよくと体力をのばそう！ | い | っしょうけんめい勉強する子 |
| し | っかりせいかつしよう！ | う | んどうが好きな子 |
| な | かよく友だちとすごそう！ | え | がおでやさしい子 |
| ら | んらん夢に向かう東奈良っ子！ | お | そうじをがんばる子 |